

スチュワードシップ活動

No.2020-10

2020 年 4 月 24 日

責任投資推進部

「第一生命のESG投資の基本方針」の策定について
～「一生涯のパートナー」として資産運用を通じた持続可能な社会の実現に貢献～

当社は、持続可能な社会の実現に向けた ESG 投資の更なる推進を目指し、「第一生命の ESG 投資の基本方針」を策定いたしましたのでお知らせします。

当社は創業以来「一生涯のパートナー」をミッションとして掲げており、生命保険の商品・サービスを通じてお客さまの一生涯に寄り添うことに加え、資産の運用においても、お客さまの生活を支えることが使命であると認識しています。

第一生命グループのミッション（存在意義）

一生涯のパートナー

お客さまのニーズ

社会課題

保険の引受

資産の運用 = ESG投資

生命保険の商品
・サービスの提供

+

運用収益の獲得と
社会課題解決の両立

お客さまのQOL向上に貢献

QOL（クオリティ・オブ・ライフ）向上とは、一人ひとりが望むしあわせな人生や生き方を実現すること

当社はこれまでも、全国のお客さまからお預かりした約 36 兆円の資金を幅広い資産で運用する「ユニバーサル・オーナー」として、各時代における社会課題に向き合い、長期資金の供給を通じて日本経済の成長に貢献してきました。近年では、国内では少子高齢化の進展、グローバルでは地球温暖化・貧富の差の拡大等、社会の持続可能性を脅かす課題にどのように立ち向かうか、ということが重要課題となっています。

当社は、持続可能な社会の実現に向けた ESG 投資の取組みがお客さまに対する受託者責任だと考えており、この取組みを更に一層力強く進めることをコミットするため、今般、「第一生命の ESG 投資の基本方針」を策定いたしました。

第一生命のESG投資の基本方針

- 中長期視点で幅広い資産を保有する「ユニバーサル・オーナー」として、ESG投資を資産運用の柱として位置づけ、運用収益の獲得と社会課題解決の両立を目指す
- “第一生命らしい” ESG投資として、「ポジティブ・インパクトの創出」や「エンゲージメント（投資先企業との対話）」に力点を置いた取組を推進する

① 全資産の運用方針・運用プロセスにESGを組み込 (2023年度完了を目標)

運用収益獲得と社会課題解決を両立する資産ポートフォリオの構築

- 各資産の運用方針やポートフォリオ構築プロセス、社内投融資ランクへのESG要素組込により、全資産で気候変動リスク等を踏まえた投資判断を実施し、ESGリスクの低減・機会の収益化を通じて、中長期的なポートフォリオのレジリエンスを強化
- 社会の持続可能性の観点から高いリスクを有するセクターへの投融資を禁止（特定の兵器製造企業、国内外の石炭火力発電・石炭採掘事業）

② 当社が設定する重点的な社会課題の解決に向けた投融資 (2023年度迄に累計投資金額を倍増以上)

社会課題解決に資する資産への投融資を通じて社会へのポジティブ・インパクトを創出

- グリーンボンド・ソーシャルボンド等のSDGs債や国内外の社会インフラ整備に資するSDGs事業等に積極的に投融資、革新的なイノベーションの創出に向け、成長企業・ベンチャー企業への投資（インパクト投資）を拡大

重点的な 社会課題

QOL向上

パンデミック対策、貧困撲滅・格差是正・個人資産形成・健康寿命延伸・女性活躍等の推進、各種イノベーションの創出を促進

気候変動の 緩和

再生可能エネルギーの普及等の低炭素社会への移行促進、革新的な環境イノベーションの社会実装支援

地方創生・ 地域活性化

地域産業の成長・事業創出支援、産官学連携による地域活性化への貢献（街づくり等）

- 社会的インパクトのモニタリング手法を確立し情報開示を強化（当社運用ポートフォリオのCO2排出量等や、投融資を通じたポジティブ・インパクト創出量等について検討）

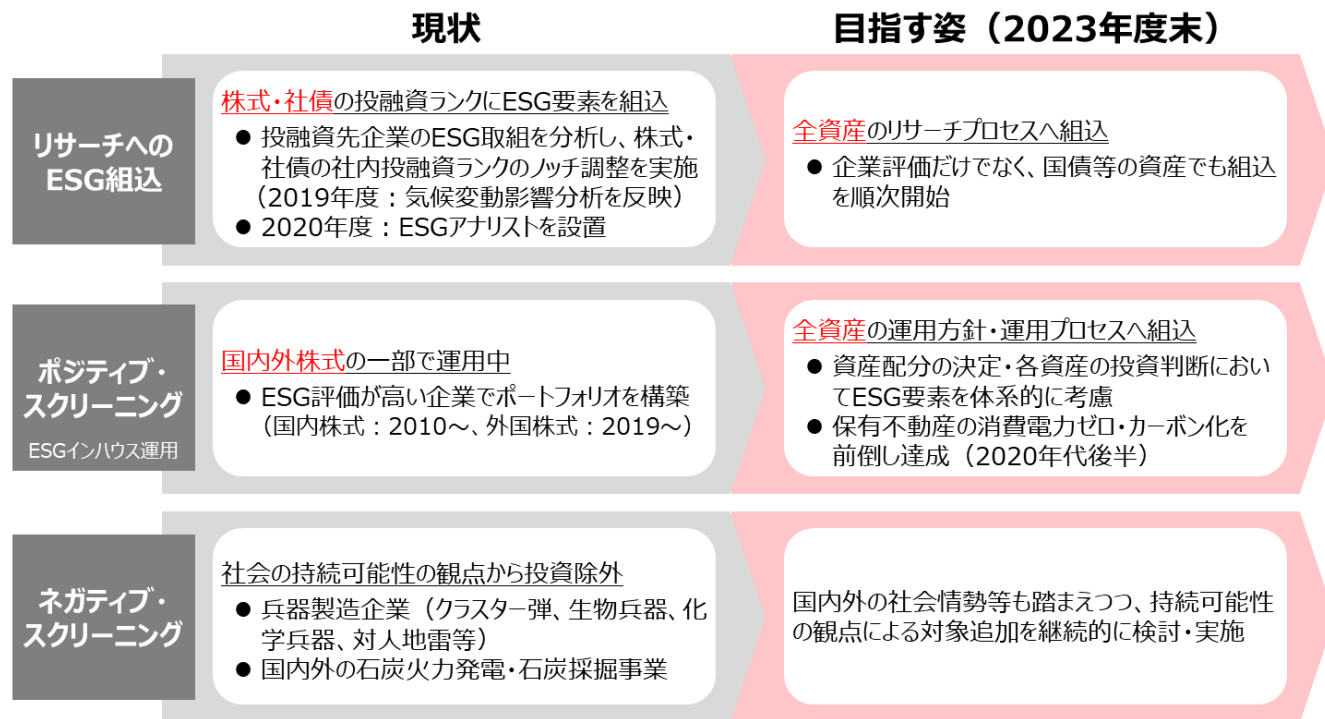
③ 投資先企業のESG取組促進に向けたスチュワードシップ活動

エンゲージメントを通じて社会課題解決に向けた企業の取組や行動変容を後押し

- エンゲージメントの主要テーマとして「ESG取組」を設定し、投資先企業のESG課題に応じた情報提供および解決策の提案を実施
- 「気候変動の緩和」に向け、企業の気候変動取組の促進や、気候変動がもたらす財務インパクトを含めた情報開示を促す
- 投資先企業を含む社会全体への影響力の発揮に向け、国内外の協働エンゲージメント団体やイニシアティブ等へ積極的に参画
- 成長ステージ毎に異なる投資先企業の課題に寄り添ったエンゲージメントを通じて、対話内容も踏まえた適切な議決権行使を実施

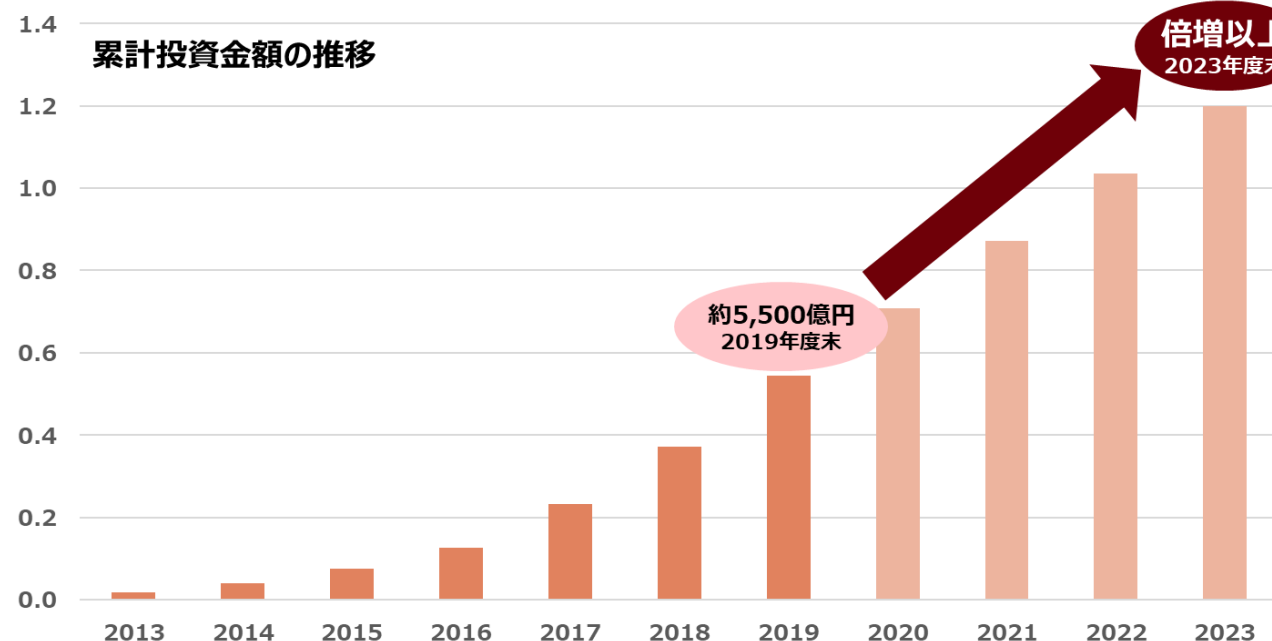
当社は、本方針に基づいて社会課題の解決に向けた ESG 投資を強力に推進することを通じて、今後も持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【参考：2023 年度末までに全資産の運用方針・運用プロセスに ESG を組込】



【参考：社会課題の解決に向けた投融資実績】

(兆円)



● ESG 投資に関する当社の取組実績については、責任活動投資報告をご覧ください。（下記標題をクリック）。

[2019 年 責任投資活動報告](#)